

ハノイ貿易大学 ジェトロ講座  
「日本企業に学ぶビジネスモデル概論」  
報告書

2019年3月  
日本貿易振興機構ハノイ事務所

# ハノイ貿易大学ジェトロ講座 報告書 目次

## はじめに

- ・日本貿易振興機構ハノイ事務所長挨拶
- ・報告書要旨

## 1. 事業の概要

### 2. 講義概要

- ・時間割
- ・講義資料(企業作成) ※別掲
  - 2-1 ホテルニッコー
  - 2-2 AEONモール
  - 2-3 サカタのタネ
  - 2-4 エースコック
  - 2-5 ルネサンス
  - 2-6 トヨタ自動車
  - 2-7 フランジア
  - 2-8 三菱UFJ銀行
  - 2-9 キヤノン
  - 2-10 損保ジャパン日本興亜
  - 2-11 IHI
  - 2-12 大成建設
  - 2-13 Pizza 4 P's
  - 2-14 丸紅
- ・結果概要(ジェトロ作成) ※別掲

### 3. 受講者アンケート・修了式

- 3-1 全14社の回答結果について
- 3-2 ジェトロ講義分の回答結果について
- 3-3 修了証書授与式

(はじめに)

## 第一回目の「ジェトロ講座」を終えて

ジェトロ・ハノイ事務所 所長  
北川 浩伸

日本貿易振興機構(ジェトロ)は、東京本部において2015年に名古屋大学と包括連携協定を締結し、その後日本の各大学と順次協定を結んできている。その意図するところは、グローバル化を目指す日本の大学の資源と、ジェトロの持つ資源を有機的に結び付け、各大学に所属する大学生はもとより大学自体、加えて教(職)員のグローバル化をも目的とすることである。締結校である東京外国語大学と関西学院大学においては、「ジェトロ講座」を開設し、一定の評価を得ている例も既にある。

このような日本での動きを踏まえ、ジェトロ・ハノイ事務所においては、ベトナムにおいても同様の考え方があり得るのではないかと思索し、その第一号としてベトナム有数の大学である貿易大学と2018年1月に連携協定を締結した。

ジェトロの有史以来、海外事務所においてこのような活動は過去に前例がなく、貿易大学、ジェトロ・ハノイ事務所の間において協定締結後の実質的な活動を進めるにあたり様々な創意工夫が必要となったが、まずは具体的な活動として、2018年11月にビジネス日本語学科の学生を対象とした「ジェトロ講座」を開設するに至った。その目的は①日本企業の活動に関し、学生に情報を提供すること、②貿易大学の学生の存在について、日本企業にその情報を提供すること、③在越の日本のビジネス活動全般について企業と学生が情報交流をすること、である。

本ジェトロ講座は11月の各土曜日、朝から夕方まで全16回、日本企業の登壇は14回となり、企業の側にも、また受講する学生側にも大変な負担となったものと思われるものの、双方の熱意をもってすべての講座を修了することができたことは、今後の日越交流の一つの礎になったものと思われる。

今回、その状況を克明に記録することにより、次回以降の「ジェトロ講座」のさらなる発展の原資料としたい。そして今後、世界各地のジェトロ事務所等にて今回の「ジェトロ講座」と同様の事業が行われる際、ひとつの「標準」とされるようにご活用いただければ幸いである。

最後に、「ジェトロ講座」にご協力いただいた在越日本企業14社の皆様に厚く御礼申し上げます。また、忍耐強く講座に参加し、最終試験で魅力的なプレゼンテーションを披露した学生諸君にも敬意を表します。そして「ジェトロ講座」開設という挑戦的なプロジェクトへ果敢に取り組んだジェトロ・ハノイ事務所のスタッフに最大限の賛辞を送ります。

## 1. 事業の概要

### <趣旨・目的>

ハノイ貿易大学と日本貿易振興機構(ジェトロ)とは、2018年1月に協力強化に関する覚書に署名し、学生向けの講座を開設することに合意した。ジェトロが海外の大学と覚書を結んだのは当大学が初めてであり、また、こうした海外の学生向けの講義を企画するのも世界で初めての試みとなった。

講義は、貿易大学の主に日本語学部の4年生を対象に、ベトナム進出日本企業の多様な業種14社の現地社長等を講師に招き、ベトナムへの進出目的や活動状況、経営戦略、課題、望まれる人材、今後の展望等を説明いただいた。これにより、学生たちの日本企業の活動実態やビジネスモデルへの認識と理解を促し、また、講義、発表、報告を全て日本語で行うことで日本語能力の向上を図った。

これら取組を通じて、日越間の産業交流が促進され経済関係が更に緊密化されるとともに、両国の将来を担う若い人材の育成にも貢献することを目的とした。

### <日時、受講者数>

講義期間:2018年11月3日、10日、17日、24日の毎週土曜日8時半~17時、  
1日あたり4講義、計16回

プレゼンテーション試験:12月8日午前

場所:貿易大学 A棟5階 講義室

受講者:当初申込96名、単位取得48名

### <講師名簿>

伊東 浩治	三菱UFJ銀行 ベトナム総支配人兼ハノイ支店長	(金融業)
岩村 康次	イオンモール ベトナム社長	(不動産業)
大森 健司	ルネサンス 執行役員・ベトナム社長	(サービス業)
梶原 潤一	エースコック ベトナム社長	(食品製造)
木下 徹	トヨタ自動車 ベトナム社長	(製造業)
相良 博英	丸紅 前ベトナム社長(現ギソン2社長)	(商社)
佐田国 全	損保ジャパン日本興亜 ベトナム社長	(保険業)
田中 智	ホテルニッコーハノイ 総支配人	(ホテル業)
谷 健太郎	大成建設 ベトナム連絡所副所長	(建設業)
新村 稔	キャノン ベトナム社長	(製造業)
能勢 裕司	IHI インフラシステム海外営業部課長	(重工業)
藤本 一成	フランジア 執行役員	(IT)
益子 陽介	Pizza 4P's Founder & CEO	(外食業)
水野 貴文	サカタのタネ ベトナム社長	(農業)

(計14名、五十音順)

## 2. 講義概要

### 日本企業に学ぶビジネスモデル概論（ジェトロ講座）

#### 時 間 割

日付・時間	11/3（土）	11/10（土）	11/17（土）	11/24（土）
1 時限目 8:30- 10:00	<b>JETRO</b> ハノイ事務所長 北川 浩伸	<b>エースコック</b> ベトナム社長 梶原 潤一	<b>三菱 UFJ 銀行</b> ベトナム総支配人 兼ハノイ支店長 伊東 浩治	<b>大成建設</b> ベトナム連絡所 副所長 谷 健太郎
10:00- 10:30	休 憩			
2 時限目 10:30- 12:00	<b>ホテルニッコー ハノイ</b> 総支配人 田中 智	<b>ルネサンス</b> 執行役員 ・ベトナム社長 大森 健司	<b>キャノン</b> ベトナム社長 新村 稔	<b>Pizza 4P's</b> Founder & CEO 益子 陽介
12:00- 13:30	お昼休み			
3 時限目 13:30- 15:00	<b>AEON モール</b> ベトナム社長 岩村 康次	<b>トヨタ自動車</b> ベトナム社長 木下 徹	<b>損保ジャパン 日本興亜</b> ベトナム社長 佐田国 全	<b>丸紅</b> (前ベトナム社長、 ギソン 2 社長) 相良 博英
15:00- 15:30	休 憩			
4 時限目 15:30- 17:00	<b>サカタのタネ</b> ベトナム社長 水野 貴文	<b>フランジア</b> 執行役員 藤本 一成	<b>IHI</b> 〔ハノイ事務所長〕 沼澤 亮彦 インフラシステム 海外営業部課長 能勢 裕司	<b>JETRO</b> ハノイ事務所長 北川 浩伸

敬称略

## プレゼンテーション試験 概要

日時：12月8日(土)午前

方式：

- ・研究したテーマに基づいて学生からプレゼンテーションを実施
- ・学生3～4名程度が1グループとなり、担当する1社について資料を使って報告。
- ・時間配分は、発表時間 20 分、質疑応答 10 分の合計 30 分。
- ・グループとして報告書とプレゼンテーション資料の二種類を作成。

採点者：班毎に、企業の講師、貿易大学日本語学部教師及びジェトロの基本3名で構成。

時間割：

		1班		2班		3班
8:30-9:00	1	損保ジャパン	1	AEON モール	1	トヨタ
9:10-9:40	2	大成建設	2	サカタのタネ	2	Pizza4Ps
9:50-10:20	3	MUFG	3	ルネサンス	3	IHI
10:30-11:00	4	ホテルニッコー	4	キヤノン	4	丸紅
11:00-11:40	5	エースコック	5	Framgia		-

採点基準：

内 容	配点	種別
① 日本語 (文法、語彙、表現は正しいか)	30 点	個人別
② 内容 (構成、提案内容の独創性、説得力があるか)	30 点	グループ共通
③ 気持ち・発音・声の大きさ (気持ちを入れているか。発音はいいか。声の大きさは適当か。なめらかか)	10 点	個人別
④ 時間 (指定時間内に発表しているか)	5 点	グループ共通
⑤ グループメンバーへの分担 (グループ全員がバランス良く発表を担当しているか)	5 点	グループ共通
⑥ 質問(2 問程度) (質問に答えられるか)	20 点	グループ共通
	100 点	

### 3. 受講者アンケート

ジェットロ講座では、毎回、講義後に学生にアンケートの記入を依頼した。任意であり、必須ではなかったが、毎回、出席者の6～7割から回答があった。

質問項目は、講義をする日本企業を知っていたか(認知度)、その企業に関心を持ったか(関心度)を3択で聞き、それ以外を記述式とした。次項以降に認知度と関心度についての結果をまとめた。問3及び問4については、先述の企業毎の結果概要に主なものを記載している。

#### <企業講義分の質問項目(14社共通)>

問1 本日、講義をした日本企業を知っていましたか？(認知度)

- ①よく知っていた。
- ②聞いたことはあったが、あまり知らなかった。
- ③初めて知った。

問2 本日の講義を聞いて、この企業に興味を持ちましたか？(講義の関心)

- ①とても興味をもった。
- ②まあまあ興味を持った。
- ③あまり関心のない内容だった。

問3-1 どのような点に興味を持ちましたか？

問3-2 どのような内容を聞きたかったですか？

問4 講義の感想を自由にご記入ください

また、初回と最終回はジェットロハノイ事務所が講義を行ったが、そこでもアンケートを実施したので、その結果も最後にまとめた。質問項目は以下のとおり。

#### <初回講義の質問項目>

問1 本講義を受講した理由は何ですか？(複数回答可)

問2 本講義でどのような内容を知りたいと考えていますか？(複数回答可)

問3 日本以外で、関心のある国や、外資系企業ありますか？

問4 将来はどんな仕事をしたいですか？また、ベトナム人として世界で活躍し、母国に貢献するために、何を行いたいですか？

問5 講義の感想を自由にご記入ください。

#### <最終講義の質問項目>

問1 今回のジェットロ講座はあなたにとって役に立ちましたか？

問2 (役に立ったと選んだ方にお聞きします)どのような点で役に立ちましたか？

問3 協力日系企業の業種構成についてどう思いますか？

問4 協力日系企業の数(14社)についてどう思いますか？

問5 ジェットロ講座について改善した方がよい点など意見があれば教えてください。

### 3-1. 全14社の回答結果について

(質問)

問1 本日、講義をした日本企業を知っていましたか？(認知度)

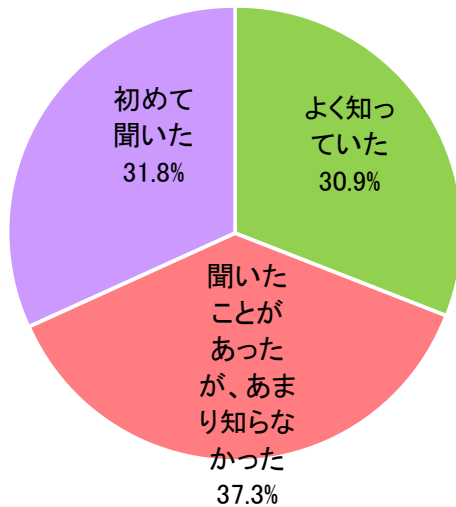
- ①よく知っていた。
- ②聞いたことはあったが、あまり知らなかった。
- ③初めて知った。

問2 本日の講義を聞いて、この企業に興味を持ちましたか？(講義の関心)

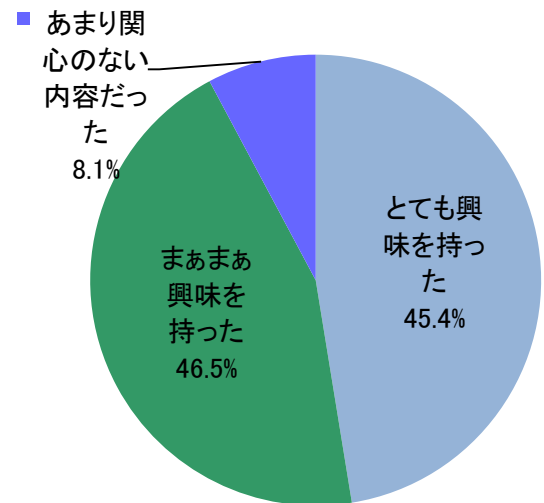
- ①とても興味をもった。
- ②まあまあ興味を持った。
- ③あまり関心のない内容だった。

<全14社に対するアンケート結果の概要>

【問1】 認知度



【問2】 講義の関心



・問1として、講義した日本企業を知っていたかという質問に関しては、①よく知っていたが 31%、②聞いたことがあったがあまり知らなかったが 37%、③初めて聞いたが 32%と、大凡1/3ずつに分かれる結果となった。

・問2では、講義を聞いて興味を持ったかを聞いたところ、①とても興味をもったが 45%、まあまあ興味を持ったが 47%、あまり関心のない内容だったが 8%という結果となった。

<企業毎の概要>

- ・個別企業別にみると、例えば「サカタのタネ」の場合は、問1での③初めて聞いたが 81%だったが、講義後には、とても興味をもったが 50%、まあまあ興味をもったが 42%と合わせて9割の学生が何らかの興味を持つ結果となった。他にも、「損保ジャパン日本興亜」は、8割の学生が知らなかったが、講義後は8割の学生が興味を持つ結果となるなど、認知度向上がみうけられた。
- ・講義前の認知度及び講義後の関心の両方で最も高い結果となったのは「エースコック」で、これは即席麺という馴染みのある食品製造企業だからと思われる。
- ・なお、学生に答えてもらったアンケート票(生データ)は、講義いただいた日本企業にそのまま提供した。また、講義議事録には、文法・修辭的な修正を加えずに、学生の文章ほぼそのままの形で掲載した。



### 3-2. ジェトロ講義分の回答結果について

初回のアンケートでは、受講した理由や、講義を通じて知りたいこと、日本以外で関心のある国・外資系企業、将来どのような仕事をしたいか、母国ベトナムに貢献するために何を行いたいかなどを質問した。

受講した理由で最も多かったのが、日本企業に関心があり、もっと知りたいと思ったから、という回答で51%を占めた。他方で、日本企業のことはほとんど知らないが、なんとなく面白そうだったから、という回答も8%いた。

講義を通じて何を知りたいか、という設問には、日本企業の具体的かつ実践的なビジネスモデル、と答えた学生が46%であり、次いで、日本とベトナムとの商慣習や文化の類似点・相違点が31%となった。

日本以外で関心のある国・外資系企業は、という設問には、回答自体が少なかったが、そのなかで回答があったのが、韓国、アメリカ、シンガポール、中国、タイ、台湾、といった国や、CPTPPに参加する諸国の企業、という回答もあった。

将来の仕事や、母国ベトナムへの貢献という設問には、日本に留学してベトナムに帰って働きたい、ベトナムへの投資を増やす仕事をしたい、貿易実務を行うだけでなく環境を守るための活動もしたい、翻訳・通訳の仕事についてベトナムと世界中の企業の懸け橋になりたい、といった回答があった。

初回の講義の感想では、データが多くてちょっと分かりにくかったが説明を聞いてよく分かった、ベトナム経済のことを結構知っていると思っていたが間違った考えや聞いたことのない情報を聞いて勉強になった、などの回答があった。

最終講義では、ジェトロ講義全体を通じて役に立ったか、業種構成や企業数はどうだったか、改善点はあるかを聞いた。

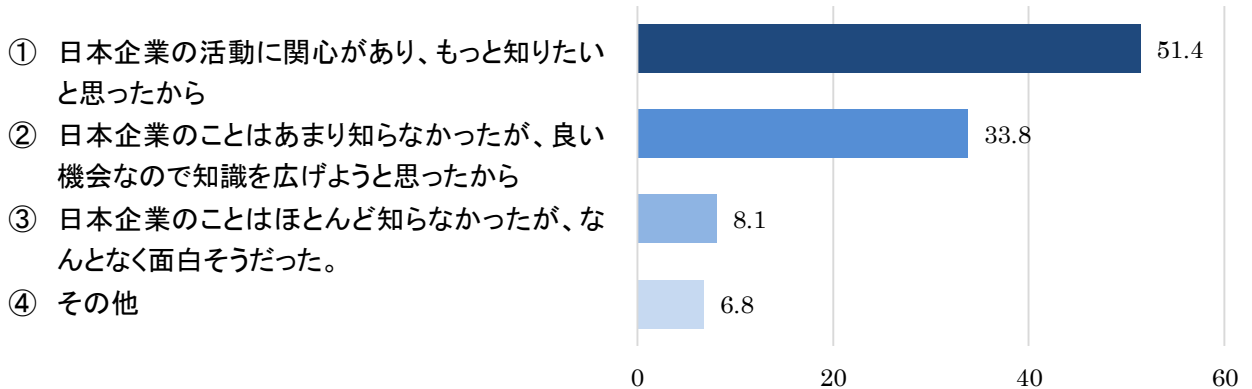
ジェトロ講座は役に立ったか、という質問には、とても役に立った(54%)、まあ役に立った(41%)の合計で95%となった。具体的にどのような点で役に立ったのか、という質問には、日本企業ビジネスモデルを知れたこと、業界の状況、日系企業とのネットワークづくりの3点が上位を占めた。

業種構成については85%が適切であったと答え、また企業数については56%がちょうどよかったとの答えだった。

今後の改善点としては、専門知識の習得や企業との接点を高く評価する一方で、一日あたり4回の講義は多すぎて疲れる、1講義の時間が1時間半は長いので1時間が良い、土曜日ではなく平日が良い、といったスケジュール調整を望む声や、資料は事前に配付した方が講義の効果を高められると思う、インターネットで調べても出てこない話が聞きたい、体験活動やクイズを取り入れてほしい、といった講義の内容について提案する声もあった。

# 初回講義(ジェトロ)

## 【問1】本講義を受講した理由は何ですか？

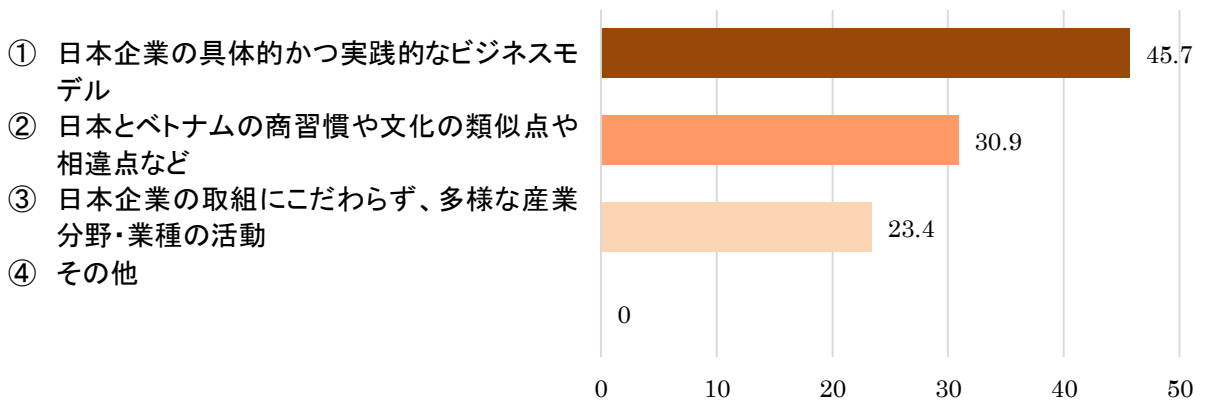


(※複数回答)

### ④その他の回答

- 日本企業の活動に関心があり、もっと知りたいと思ったから
- 就職活動の一環、日本語能力の向上
- 将来日本企業で働きたいんですけど、日本企業についてあまり知らなかったが、良い機会なので、知識を広げようと思ったから。

## 【問2】本講義でどのような内容を知りたいと考えていますか？



(※複数回答)

**【問3】日本以外で、関心のある国や、外資系企業はありますか？**

- 韓国、アメリカ、シンガポール、中国、タイ、台湾、欧米
- ありません
- 日本企業だけです。
- CPTPP に参加する諸国の企業

**【問4】将来は、どのような仕事をしたいですか？**

また、ベトナム人として世界で活躍し、母国に貢献するために、何を行いたいですか？

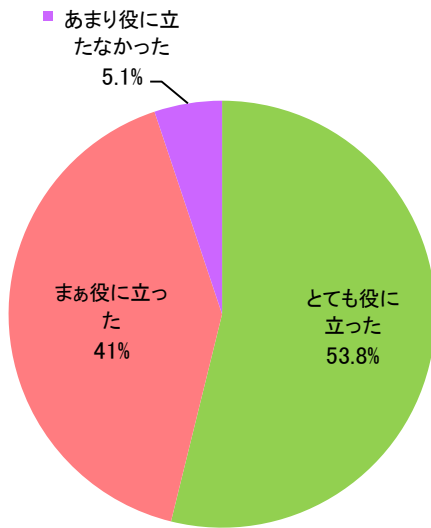
- ビジネスに関する仕事をしたいです。母国に貢献するために、日本に留学して、ベトナムへ帰って働きたいと思います。
- 教育の仕事、またはプロジェクト管理の仕事をしたい。ベトナムへの投資を増やすことを行いたいです。
- ベトナムは農業国です。ベトナムの農業を世界に紹介したいです。
- 日本の良いサービスをベトナムに導入したいと思います。
- Logistics に関して活躍したいです。母国に何か貢献するかってやっぱり考えてないです。
- 母国に貢献するため、一所懸命に働いて、世界にベトナムの良いところを紹介します。
- 日本語関係の仕事をしたい
- 母国に貢献できる仕事は具体的に分かりません。
- 貿易実務をしたいと思います。自分の仕事をするだけでなく、環境を守るための活躍を行いたいです。
- アシスタントになりたいです。日本企業やベトナム企業ともっと交流活動を行いたいです。
- 将来は翻訳・通訳の仕事に就いて、ベトナム企業と世界中の企業の架け橋になりたいくて、母国の発展に貢献したいと思います。

**【問5】講義の感想を自由にご記入ください。(最も強く印象に残ったことなど)**

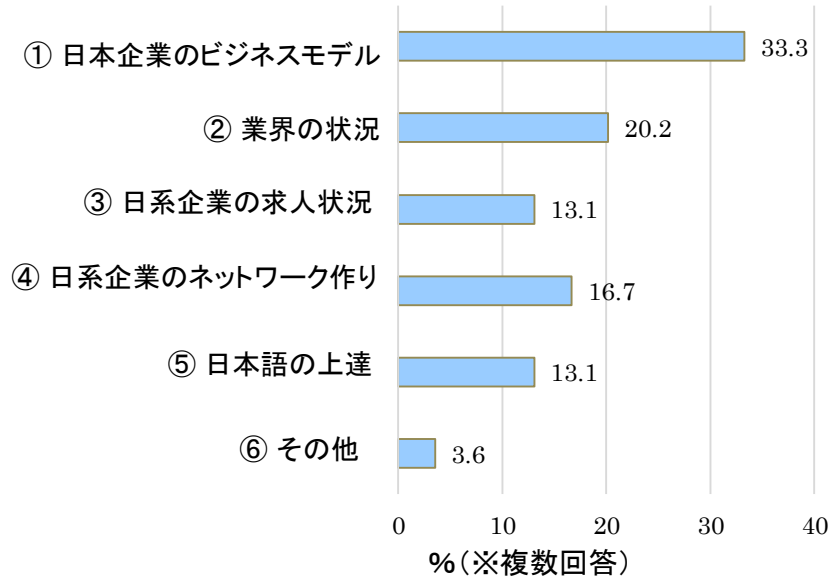
- 忙しいところ、面白く、有意味な講義をあげて、感謝しています！
- 北川所長の豊富な経験、分析方、拝聴していただき、ありがとうございます。
- データがたくさん出て、最初、ちょっと分かりにくいと思ったんですけど、後説明してくれて、「自分でよく考えて」言われたのはそのことを勉強になりました。
- 今日の講義はとても面白かったです。とても勉強になりました。本当にありがとうございました。ベトナムの最新経済情報についてよく知りました。授業はとても役に立つと思います。
- 自分は母国経済が結構わかると思ったけど、今日の講義のおかげで、間違った考えや聞いたことがない情報にずいぶん気づいていました。とても勉強になりました。
- 予想以外、面白いお話を聞かせて、多様な価値観をシェアしてくれて、勉強になりました。感謝いたします。
- 面白かったです。日本とベトナムの新しい情報を教えて頂き、自分の知識を加えました。
- 自分の国の事はあまりわかりません。周りの環境な状態になるか、今日の講義のおかげでよく理解できました。貴重な資料をいただき、どうもありがとうございます
- この講座は面白くて、新しい情報を提供して、ベトナムで日本企業のビジョンを提供しました。

# 最終講義（ジェトロ）

【問1】今回のジェトロ講座は あなたにとって役に立ちましたか？



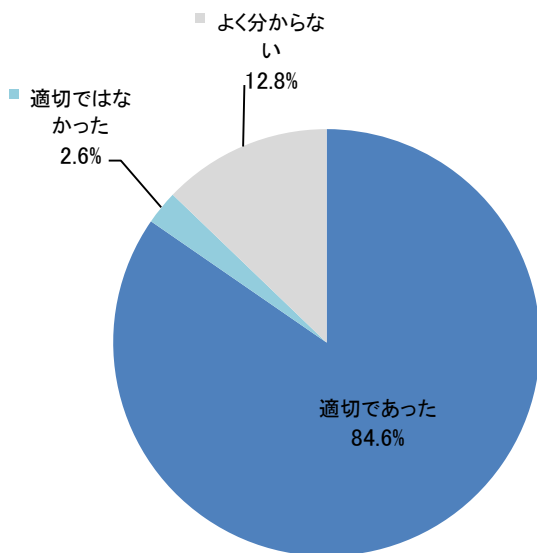
【問2】問1で①か②を選んだ方に聞きます。どのような点で役に立ちましたか？



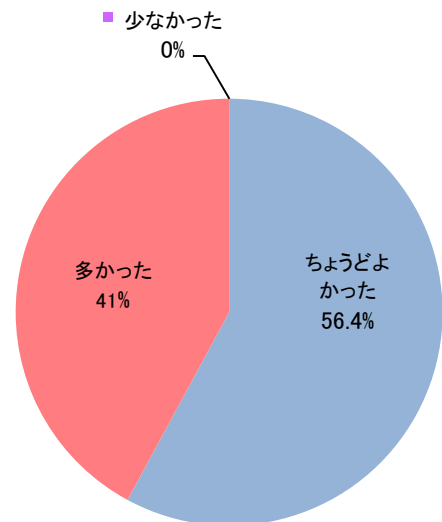
⑥その他の回答

- 色々な知識を勉強できました。
- 各社の社長・経営者の独特な考え方や発想。
- 講座でいい態度を考えられました。

【問3】協力日系企業の業種構成（製造業、サービス業、金融業等）についてどう思いますか。



【問4】協力日系の数（14社）についてどう思いますか。



**【問5】ジェトロ講座について改善した方が良い点など意見があれば教えてください。**

- 何でもちょうどよかったです。意見は特にありません。こういう役に立った講座にはまた参加したいです。
- 色々な分野について専門的な知識を考えてくださって、とても勉強になりました。
- このままでもうとても素晴らしいと思います。
- 日本語ビジネスを勉強している学生たちにとって、日系企業が新しい情報を与えてもらって、本当に感謝しました。学生たちと企業との結合できるのは良い点です。
  
- 一日ずっと 8:30～17:00 まで座るのはよくないと思います。会社さまは自社の情報だけ話した分かりに個人的な体験した話を立派な会社さまから聞きたい(もちろん 14 社ではないです。)
- 時間が長いですから、疲れやすいです。
- 1 日朝から午後まではちょっと集中力が減ったから、スケジュール調整したほうがいいと思います。
- ジェトロの講座の授業が一日に多いと思いますから、Relax 時間があまりありませんから、1 時半の授業にちょっと眠いです。
  
- ずっと聞いて、ちょっと疲れました。もしできれば、適当なスケジュールを作ったほうがいいと思います。
- できれば、月～金曜日の午前または午後に行ってください。通訳者があればよいと思います。
- 企業からのプレゼンテーションの難しさは相当さがあります。もし、プレゼンテーションの前に、学生に事前研究資料として配ったほうが、講義の効果がもっとたかめられると思います。専門的な言葉多くて、ときどき、吸収できなかったです。
- 学生に近いテーマを進んだほうがいいと思います。
- 会社の概要以外、もっとビジネスモデルやビジネス経営の経験などについて聞きたいです。
- 講座は 1 時間半から 1 時間になれば、ちょうどいいと思います。プレゼン内容は実際のケースを含めて、インターネットで調べても出てこない話を教えていただければ、うれしいです。講座でもっといろいろな体験活動やクイズがあれば、眠くならないと思います。

# LỄ TỔNG KẾT VÀ TRAO CHỨNG NHẬN HOÀN THÀNH KHÓA HỌC JETRO

## ジェトロ講座 修了証書授与式 次第

**Thời gian:** Thứ ba, ngày 22 tháng 1 năm 2019

日時： 2019年1月22日（火）10:30～12:00、交流会 12:00～13:00

10:30～12:00 : Tổng kết và trao chứng nhận cho sinh viên

12:00～13:00 : Giao lưu

**Địa điểm:** Phòng D202, tầng 2 nhà D, Trường Đại học Ngoại thương Hà Nội

場所：ハノイ貿易大学 D棟2階 202号室

**Ngôn ngữ:** Việt – Nhật (phiên dịch: cô Nguyễn Thị Bích Huệ)

言語：越日逐次通訳付（通訳者：NGUYEN THI BICH HUE）

### Khái quát chương trình:

次第：

#### 1. Khai mạc 開式

MC: Sinh viên Khoa Tiếng Nhật, trường Đại học Ngoại thương

(MC: 貿易大学 日本語学部 学生)

#### 2. Trao chứng chỉ hoàn thành khóa học cho 48 sinh viên

修了証書授与（48名全員）

Trao bằng: 授与者

Hiệu trưởng trường Đại học Ngoại thương: Thầy Bùi Anh Tuấn

トアン貿易大学長

Trưởng Đại diện JETRO: Ông Hironobu KITAGAWA

北川ジェトロハノイ所長

Gọi tên sinh viên: MC (Sinh viên Ngoại thương)

学生名読み上げ：貿易大学学生（MC）

Hỗ trợ trao bằng: Sinh viên Ngoại thương

介添人：貿易大学学生

#### 3. Phát biểu của Hiệu trưởng 学長式辞

Thầy Bùi Anh Tuấn 貿易大学 学長 ブイ アイントアン

#### 4. Phát biểu của Trưởng Đại diện ジェトロ所長式辞

Ông Hironobu KITAGAWA ジェトロハノイ事務所 所長 北川 浩伸

5. **Phát biểu của đại diện doanh nghiệp Nhật Bản 来賓祝辞**

Giám đốc Canon Việt Nam – Ông Minoru NIIMURA

講師代表 キヤノンベトナム 社長 新村 稔

(Đọc điện mừng của doanh nghiệp gửi : JETRO Hà Nội, Phiên dịch: Cô Huệ)

(講師からの祝電披露 ジェトロハノイ、通訳者 : Hue 先生)

6. **Đại diện học sinh phát biểu cảm ơn 修了生代表謝辞**

Đại diện sinh viên đạt thành tích cao của khóa học

成績優秀生 1名

7. **Bế mạc 閉式の辞**

Trưởng khoa Tiếng Nhật, trường Đại học Ngoại Thương – Cô Trần Thị Thu Thủy

貿易大学 日本語学部長 チャンチ トウ トウイ

※Tặng hoa đại biểu ( Hiệu trưởng trường Đại học Ngoại thương)

来賓への花束贈呈

8. **Chụp hình lưu niệm 記念撮影**

9. **Giao lưu (có chuẩn bị tiệc nhẹ) 交流会 (軽食付)**

Phòng vấn Hiệu trưởng ĐH Ngoại thương, Trưởng Đại diện JETRO, doanh nghiệp Nhật,  
sinh viên FTU - Hỗ trợ phiên dịch: Cô Nguyễn Thị Bích Huệ

Lưu ý: Cơ quan thông tấn báo chí, truyền thông có đến tham dự và đưa tin về buổi lễ tổng kết và trao chứng chỉ

備考 : メディア フルオープン